

## 最近のブラジル市場の動向について

2016年1月13日

### <ブラジルの内政状況>

ブラジルでは、景気が低迷する中、ルセフ大統領の弾劾手続きが開始されたことで政治的な不透明感は払拭されない状況が続いています。政権人事では財政改革を進めてきたレビ氏が財務相を辞任し、後任にバルボザ企画・予算管理相が就任しました。レビ氏の急速な財政引き締めには与党内部からの反発が強かった模様です。後任のバルボザ氏は、財政改革路線を維持すると発言していますが、一方で景気に配慮し、急速な歳出削減・増税には慎重とみられ、これまでよりは柔軟な財政運営を行うとの見方が市場では強まっています。

### <為替市場の動向>

ブラジル・レアルは、対円と対米ドルとともに下落しました。ブラジル経済の想定以上に深刻な景気後退や、財政状況の継続的な悪化および不透明な政治状況を背景に、格付会社フィッチ・レーティングスが、自国通貨建て長期債格付けと外貨建て長期債格付けを「BBB-」から「BB+」に引き下げたことを受けて、レアル安が進行しました。その後も、FRB(米国連邦準備制度理事会)が政策金利の引き上げを決定し、新興国全般に対する資金流入の低下が懸念される中、財務相の交代で今後の財政運営に不透明感が生じたことなどから、レアルは下落しました。

### ブラジル・レアルの推移



(出所)ブルームバーグ

#### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

## <今後の見通し>

ブラジルは景気が後退していますが、高インフレが進んでいることから、今後も利上げの継続が予想されます。また、財政に関しては、レビ氏の後任であるバルボザ新財務相が財政健全化路線を継続するとしており、今後の財政再建策に注目が集まります。バルボザ財務相は、財政再建に努力しながら、景気回復による税収の押し上げを図る政策も考慮する姿勢を示しており、経済運営の前進が期待されます。

今後の市場動向に関しては、バルボザ財務相の経済政策をブラジルの金融市場が十分に消化するまでは、市場の変動が大きくなる可能性があります。また、米国の利上げや、足元の人民元安の動きなども相場のかく乱要因となる可能性があります。一方で、ブラジル政府による緊縮財政策と中央銀行による高金利政策の組み合わせに変化はないと考えられるほか、急激な市場変動については、ブラジル中央銀行は通貨スワップなどによる米ドル売りリアル買い介入を、財務省は国債のバイバック(買い戻し)をそれぞれ必要に応じて実施するなど、市場安定化に努めることが期待されます。

以上